

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 3月 29日

事業所名 おれんじキッズ&児童デイサービス・アニマートちゃ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	1	2	移動式パーテーション等でスペースを分け、療育を行う	近隣の公共施設を利用しながら、療育の充実を図る
	2	職員の配置数は適切である	3	0	基本人員を満たし、児童の安全確保に努める	予定表作成時には1日の定員と職員の配置を、シミュレーションし、把握している
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	1	2	児童使用の机の角にカバーを貼っている	段差を軽減してあげる様にスロープ等を検討している
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	2	1	サービス終了後には事業所内の環境整備を行い、除菌等を徹底しています	感染症に気を付け、事業所内の除菌や殺菌清掃を行う
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	3	0		シフト休みの職員にも把握漏れを防ぐ為、周知ノートを活用、終礼の習慣化
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	3	0		保護者様の満足いくように心掛け、改善していく
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	3	0	定期的に更新を行い、メール、電話で親御さんと密に連携を取っている	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	1		
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	3	0	当サービス以外でも興味がある研修会の参加実施	今後は職員研修として外部講師をお呼びし、資質の向上に努める
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	3	0	児童発達管理責任者を中心に職員間で療育内容の確認を行う	児童発達管理責任者も他の職員の情報を取り入れサービス計画書を作成しております
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	3	0	分かりやすいツールを用意している	標準化されたアセスメントシートを使用し、その都度児童によっては追加のアセスメントシートを他職員が分かりやすく見れるようにする
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	3	0	その都度の事業所内でのミーティングにおいて、新しい活動プログラム企画を考えております	利用児童の状況を把握しながら、活動や療育面の強化の為、プログラムを日々検討しながら他事業所の情報も多く取り入れ、良いものはアレンジして取り組んでいる
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	3	0	適切に対応している	成長と共に日々変化がある中で計画書の従い支援を行うが、時間をかけ個々とは支援するようにしている
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	3	0	全体活動と個別活動をバランスよく配置している	療育別での職員の配置を固定し、個々にあった活動を立案している
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	3	0	活動プログラムは、職員間で話し合い企画しています	利用児童の状況を把握しながら、活動や療育面のプログラムをアレンジし日々取り入れる
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成している	3	0	児童の状況を細かく把握し、その都度、気が付いた時には何度でも職員で共有している	アセスメントを主に、個人活動と集団活動のバランスを図り、支援計画書を作成している

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	17	3	0	前日の支援の在り方を振り返り報告を行っている	支援記録は細かく記載し、随時細かく把握し、更新や指導内容の見直しを行う
	18	3	0	児童の状況を細かく把握し、その都度、気が付いた時には何度も職員で共有している	保護者、学校、からの連絡事項や状態などは逐一、共有していて、メール等の活用も行き、密に連携を取っている。
	19	3	0		支援記録を記載し、保護者とは密に連携を取り継続支援している
	20	3	0	児童発達管理責任者が毎回参加している	会議には必ず児童発達管理責任者が参加。時には現場指導員の参加も行う
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	3	0	児童発達管理責任者が毎回参加している	会議には必ず児童発達管理責任者が参加。時には現場指導員の参加も行う
	22	0	3	関係機関から依頼があれば、その都度参加している	役場、社協、専門機関と連携し、児童発達管理責任者が窓口となり、支援に取り組んでいる
	23	0	0	対象児童無し	今後講習を受け、受け入れ態勢を整えたい
	24	0	0	対象児童無し	今後講習を受け、受け入れ態勢を整えたい
	25	3	0	保育所、幼稚園、関係機関、保護者等から情報を頂く	情報提供ができる体制を整え、先方に出向き、相互理解に努める
	26	3	0	小学校、関係機関、保護者等から情報を頂く	情報提供ができる体制を整え、先方に出向き、相互理解に努める
	27	1	2	関係機関から依頼があれば参加している	支援内容などについて、専門機関から助言を受け、必要に応じては支援の見直しも行う
	28	1	2		近隣公園にて事業所の児童と、遊びの共有を行っております
	29	0	3		事業所での取り組みや細かな支援の提案を継続、取り組む
	30	3	0	メールや電話、送迎時に直接的に話す事を意識している	電話や送迎時にお伝えしており、共通理解を持っている
	31	3	0	常に支援を実施してる	保護者様に耳を傾け、悩み解決に向け、何でも助言や支援を行う
32	3	0	家族から要望あれば時間外にも対応を行う	契約時に丁寧な説明を心がけ、日々の送迎の際には細かくご家族にお伝えしている	
33	3	0	制度上の難しい支援内容は、時間をかけて適切に対応	契約時に丁寧な説明を心がけ、日々の送迎の際には細かくご家族にお伝えしている	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	3	0		
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	3		今後保護者参加型の活動等を取り入れていく予定。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	3	0	直ぐに関係機関との連絡体制を取り適切に対応している	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	3	0	発信しております	毎月1回はお便り・活動表を作成し、連絡体制や情報発信をしています。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	3	0	適切に対応しています	個人情報が記載された書類は、鍵付きキャビネットに保管しています。職員間の守秘義務を徹底しています。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	3	0	適切に対応しています	必要に応じて絵カードを使用し、スムーズに意思疎通ができるように配慮している
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	3	まだ地域住民の招待等は行っていませんが、今後検討中	地域が主催している行事には参加もしているが、今後、事業計画していくようにする
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	3	0	防犯意識を持ち、感染予防にも努める	マニュアルを設定し、職員間での勉強会を含め、講習などの依頼も視野に今後行う
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	3	0	防災訓練を年2回実施	年に2回の防災訓練、避難、津波と保護者様のニーズも含め実施している
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	3	0	職員間で開示を行い、情報を再確認する会を持つ	癲癇発作などの取り組みは、医師からの情報提供書や家族の指示を受ける
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	3	0	医師の指示書が必要な子が少ないが、保護者と適切に共有を行う	契約時にアレルギーの有無を確認し、職員開示用アレルギー一覧表作成しており、職員が一目でわかるように工夫している
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	3	0	定期的に職員間同士で共有する時間を設けている	ヒヤリハットの事例が起きた際、報告書の作成、再発防止に向け職員間で再発防止に向け話し合う
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	3	0	職員会議で虐待擁護について話し合いの場を設けています	マニュアルを主に職員会議で勉強会、消防や警察署での講習会参加も検討中
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	3	0	身体拘束は行っておりません	身体拘束に関しては難しい問題ですが、今後の動き方としては保健所、行政の助言を聞きもしもの為に備える必要性はある

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。